

【第6分科会】 地域連携 B

(報告者 田上小 田口布美子)



- ◆ 日時 2019年10月18日(金) 13:30～16:00
- ◆ 場所 伊賀市文化会館
- ◆ 研究主題

○子どもたちがより安心・安全に通学できる通学路を目指して ～地域全体で子どもたちを見守る活動～  
〔富山県〕富山市立芝園小学校 PTA

○地域の子どもと共に ～阿山の new generations へ～  
〔三重県〕伊賀市立阿山中学校 PTA

- ◆ 助言者 加藤 貴也 三重大学 地域イノベーション学 研究科 准教授
- ◆ コーディネーター 長島りょうがん 三重県生涯学習センター 所長
- ◆ パネリスト 谷口 修一 伊賀市教育長  
大嶽 直人 なでしこ1部 伊賀FCくノ一監督  
前澤 諭 富山市立芝園小学校 PTA 会長  
四谷 誠志 富山市立芝園小学校 PTA 副会長  
奥瀬 千歩 富山市立芝園小学校 PTA 会長  
奥野 義生 富山市立芝園小学校 PTA 平成29年度会長

富山市立芝園小学校 PTA は、子どもたちの登下校時の安全性をより高めるために、「こども110番の家」の再生に取り組みました。PTA が中心となり、地域のみなさんとともに「こども110番の家」の再生を行うことにより、地域全体で子どもたちを見守る重要性を、地域住民や地域企業のみなさんと再確認を行うことができ、今まで以上に子どもたちにとって安全で安心して笑顔で通学できる通学路になると考えました。活動を通し、地域の多くの方に改めてこれからの未来を担う子どもたちを見守る活動の重要性を伝えることができ、地域全体で子どもたちを見守ろうという思いは、今までよりもさらに強いものとなりました。

伊賀市立阿山中学校 PTA は、地域のみなさんとともに、その地域ならではの活動に取り組んでいます。星空観測会や草刈り、夏祭りや減災活動など継続して行うことで、子どもたちに阿山でしかできない経験を増やし、地域を愛する気持ちを育みたいと考えています。

最後にパネルディスカッションでは、研究発表を行った2校の取り組みを振り返りつつ、地域連携の重要性を再認識し、時代がどんどん変わりつつある中でも、常に目的を共有し、同じ絵を見て活動することが大切であるという議論を活発に行いました。